

2024/8/19

東アジア資金部 ソウル室 +82-2-3782-5859

先週のマーケット動向(8月12日～8月16日)

為替、株式

	Open	High	Low	Close	Chg
USD/KRW	1,365.5	1,372.8	1,355.9	1,357.6	▲7.0
JPY/KRW	9.2844	9.3326	9.1127	9.1141	▲0.165
KOSPI	2,602.16	2,699.61	2,602.01	2,697.23	+108.80

(Source: SMBS, Bloomberg)

先週のドル/ウォン相場は下落。週初のドル/ウォンは1,365.5ウォンでオープン。過度な米景気後退懸念が和らぎ、米金利が堅調推移する中、底堅い推移が続いた。翌13日は米国でPPI、CPI、小売売上高といった重要指標の発表を控え様子見ムードが強く方向感乏しい値動き。米7月PPIはインフレ鈍化を意識させる内容となり、翌14日にドル/ウォンは下落して推移した。韓国休日明けの16日は米CPIを受けてインフレ鈍化期待が強まったこと、米小売売上高が良好な結果になったことで投資家のリスク選好の動きにより、韓国株式市場への海外勢による資金流入が観測され、ウォンが堅調推移。結局、前週比▲7.0ウォンの1,357.6ウォンでクローズした。(韓国時間15:30)

今週の見通し

今週のドル/ウォンはレンジ推移を予想。今週はBOK会合やジャクソンホール会合での各国当局者の発言に注目が集まろう。22日に予定されるBOK会合では政策金利の維持がメインシナリオとなるも、前回会合で将来的な利下げに言及があったように、利下げ開始に向けたヒントを探る会合となる。また、ジャクソンホール会合も同様にパウエルFRB議長の発言から米9月利下げ開始の可能性を探る展開か。今後の金融政策については未だ不透明感も強く、いずれのイベントも発言内容が相場変動に直結する可能性も。週初はイベントを控えレンジ圏での推移、その後はイベント内容により上限する展開を想定する。

予想レンジ

USD/KRW	JPY/KRW	USD/JPY
1340 ~ 1370	9.05 ~ 9.35	146.0 ~ 149.0

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

* USD/KRW chart (source: Bloomberg)



* JPY/KRW chart (source: Bloomberg)



今後の予定

- 19日(月) 日 6月 機械受注
- 20日(火) 欧 7月 CPI 確報値
- 21日(水) 日 7月 貿易統計
- 米 FOMC議事録
- 22日(木) 米 8月 失業保険新規申請者数
- 米 8月 サービス業PMI 速報値
- 欧 8月 サービス業PMI 速報値
- 欧 8月 消費者信頼感指数 速報値
- 米 8月 製造業PMI 速報値
- 欧 8月 製造業PMI 速報値
- 米 7月 中古住宅販売件数
- 韓 BOK 政策金利発表
- 23日(金) 日 7月 CPI
- 米 7月 新築住宅販売件数